

## 平成30年度 九州ブロック 事業報告

### 1. 活動テーマ

みる・つなぐ・うごかす ～保健師の原点から住民と共に創る未来～

### 2. 目的

「災害時の保健活動」をとおしてリーダー保健師の役割を考え、災害発生時にも迅速かつ効果的に専門性を発揮した活動ができる人材育成を目指すもの。

### 3. 実施状況

回	開催日	場 所	内 容
1	6月23日(土) 11:00～12:00	クローバー プラザ (春日市)	【第1回 準備委員会】 ・全国保健師長会理事会報告 ・ブロック活動計画、ブロック研修会について
2	8月18日(土) 11:00～12:00	クローバー プラザ (春日市)	【第2回 準備委員会】 ・ブロック研修会の運営準備 ・情報交換
3	9月1日(土) 10:00～15:30	都久志会館 (福岡市 中央区)	【ブロック研修会】 1. 開会あいさつ 2. 全国保健師長会活動報告 全国保健師長会副会長 嘉代 佐知子氏 3. 研究報告・講演 ・平成29年度地域保健総合推進事業費研究 事業報告 ・「災害時に求められる統括保健師の役割と機能～平時に行っておくべきこと～ 大阪市阿倍野区保健福祉センター 保健副主幹 松本 珠実 氏 4. 実践活動報告 ・「災害時の保健師の役割と機能～市町村の立場から～」 日田市健康保険課健康支援係 主 幹 梅山 洋子 氏 ・「災害時の保健師の役割と機能～保健所の立場から～」 大分県西部保健所地域保健課疾病対策班 課長補佐(総括) 江藤 聖美 氏 ・「災害時の保健師の役割と機能～県庁の立場から～」 福岡県保健医療介護部健康増進課 課長技術補佐 馬場 順子 氏 5. グループワーク 「災害(支援・受援)に対応できる

			保健師を育成するた めに ～リーダー保健師がで きる～」 6. 次回開催支部あいさつ・閉会
4	9月1日 (土) 15:45 ～16:45	都久志会館 (福岡市 中央区)	【九州ブロック理事・支部長会議】 ・各支部活動報告 ・新たな会員拡大の取組と運営の工夫 ・統括保健師配置の現状と課題 ・師長会と現任教育のかかわり

#### 4. 結果・課題

- ・理事・支部長会議では、各支部の会員確保・運営上の工夫や統括保健師の配置、人材育成にかかる現状と課題を情報交換することで、ブロック内で顔の見える関係ができ、ネットワークの基盤づくりができた。市町村の会員拡大は各県支部の課題となっている。
- ・研修会は定員を超える122名が参加し、災害時に求められるリーダー保健師の役割や機能を知ることで、平時から何をやる必要があるのかを知る機会になった。特に、受援準備や課題解決に向けて必要な事柄を具体的にイメージすることができ、「早速、取組みを始めたい。」との意見が多く寄せられた。講話や実践活動報告では、災害時に求められるマネジメント機能を発揮するために備えておく能力、平常時に準備しておくことについて学んだ。その上で、6W1Hのシートを用いた人材育成計画立案のワークショップをとおして、新任・中堅等各階層の保健師の育成方法、その前に参加者自身が準備すべき事項を検討し具体化することができた。今後の実践に活用できる満足度の高い研修会となった。
- ・災害時に求められるマネジメント機能を知り、平時から受援準備や災害訓練、研修等を通して意識とスキルの向上を図る必要があること、住民への減災教育や関係機関間の協議を進めていくことが必要であると認識し、取組みをすすめていくことが今後の課題と考える。

#### 5. 支部活動の特徴

各支部が地理的に離れているため、定期的な会議開催はできないため年1回の研修会と同時に支部長会議を開催している。通常は、各支部長名簿を活用し電話やメールにて情報交換を行っている。

研修会においては、全国保健師長会の活動を理解し、いま、保健師に求められるテーマを選定し、リーダー保健師の役割等、実践的な学習ができるよう努めている。

#### 6. 委員・支部長

○理事	森松 薫	福岡県糸島保健福祉事務所
理事	河野 みどり	福岡市中央区保健福祉センター地域保健福祉課
福岡県	石井 靖子	福岡県北筑後保健福祉環境事務所 健康増進課
福岡市	鹿野 由紀	福岡市南区保健福祉センター 地域保健福祉課
北九州市	清田 啓子	北九州市保健福祉局 先進的介護システム推進室
佐賀県	永渕 晃子	武雄市役所健康課
長崎県	稗圃砂千子	長崎県福祉保健部福祉保健課
熊本県	永野 智子	熊本市東区役所保健子ども課
大分県	藤本紀代美	大分県福祉保健部健康づくり支援課
宮崎県	木添 茂子	宮崎県都城保健所
鹿児島県	今村 恵	県こども総合療育センター（県発達障害者支援センター）
沖縄県	玉城 浩江	沖縄県北部保健所地域保健班